

## 平成 29 年度 道路橋点検士補 検定試験のお知らせ

本試験は、一般財団法人橋梁調査会の「道路橋点検士補」資格登録を目指す方に対し、他の機関が実施した橋梁の維持管理に関する研修等を一定の成績で修了された方について橋梁調査会が実施する「道路橋点検士技術研修会」の修了者と同等と見なすための検定試験です。

1. 試験日 平成 30 年 2 月 17 日（土）14 時～15 時の 1 時間
2. 試験地 東京：天風会館 1 階（東京都文京区大塚 5-40-8）
3. 受験要件

受験には、受験申込時点で以下の 2 つの要件を満足している必要があります。

- (1) 橋梁調査会が、「道路橋点検士技術研修会」と同等の内容であると認めた、他機関が実施する橋梁の維持管理に関する研修等<sup>※</sup>を修了し、試験に合格した者

以下の研修等につきましては、道路橋点検士技術研修会と同等と認められています。

| 研修等の名称   | 研修等の実施機関                                   | 要件                       |
|--|--|--------------------------|
| 平成 28 年度及び平成 29 年度<br>道路橋メンテナンス技術講習            | 全国建設研修センター<br>建設コンサルタンツ協会                  | 合格                       |
| 平成 28 年度及び平成 29 年度<br>道路構造物管理実務者研修<br>(橋梁初級 I) | 国土交通省 北海道開発局<br>国土交通省 各地方整備局<br>内閣府沖縄総合事務局 | 学科、実技試験ともに<br>「十分理解している」 |

※他機関が実施する橋梁の維持管理に関する研修等の審査について

(一財)橋梁調査会が実施している、道路橋点検士技術研修会と同等であることを審査します。審査は研修等の実施機関への問合せにより行いますので一定期間を要します。

道路橋点検士技術研修会の概要

- ・国土交通省が定める「道路橋定期点検要領」、「橋梁定期点検要領」に関する講習
- ・講義は 3 日間程度で、現地実習を含む。

(2) 「道路橋点検士技術研修会」の受講要件と同じ実務経験年数を満たしている者

〔参考〕道路橋点検士技術研修会受講要件

- ① 大学院・大学卒業後 指定学科 3 年(指定学科以外 5 年)以上の橋梁に関する実務経験を有すること
  - ② 短大・高専卒業後 指定学科 5 年(指定学科以外 7 年)以上の橋梁に関する実務経験を有すること
  - ③ 高校・専門学校卒業後 指定学科 7 年(指定学科以外 9 年)以上の橋梁に関する実務経験を有すること
- ・ その他の学歴につきましては、担当までご相談下さい。
  - ・ 上記①～③における指定学科とは、土木工学、農業土木学、鉱山土木学、砂防学、治山学、都市工学、衛生工学、交通工学または緑地・造園学に関する学科をいいます。
  - ・ 他の技術者資格の取得者における「橋梁に関する実務経験」記載の省略については、「（一財）橋梁調査会の道路橋点検士パンフレット」の「道路橋点検士」資格の概要「道路橋点検士技術研修会の受講資格」をご覧ください。

#### 4. 試験内容

試験は 4 択式、25 問、60 分間で、以下の項目から出題します。

- ①道路橋の維持管理の心構え
- ②道路橋の維持管理に関する法令
- ③橋梁定期点検の考え方
- ④橋梁の基本構造
- ⑤橋梁の損傷
- ⑥点検の安全管理
- ⑦橋梁の設計・施工
- ⑧計測機器・非破壊試験機器
- ⑨橋梁定期点検要領(H26.6 国土交通省道路局国道・防災課)の内容

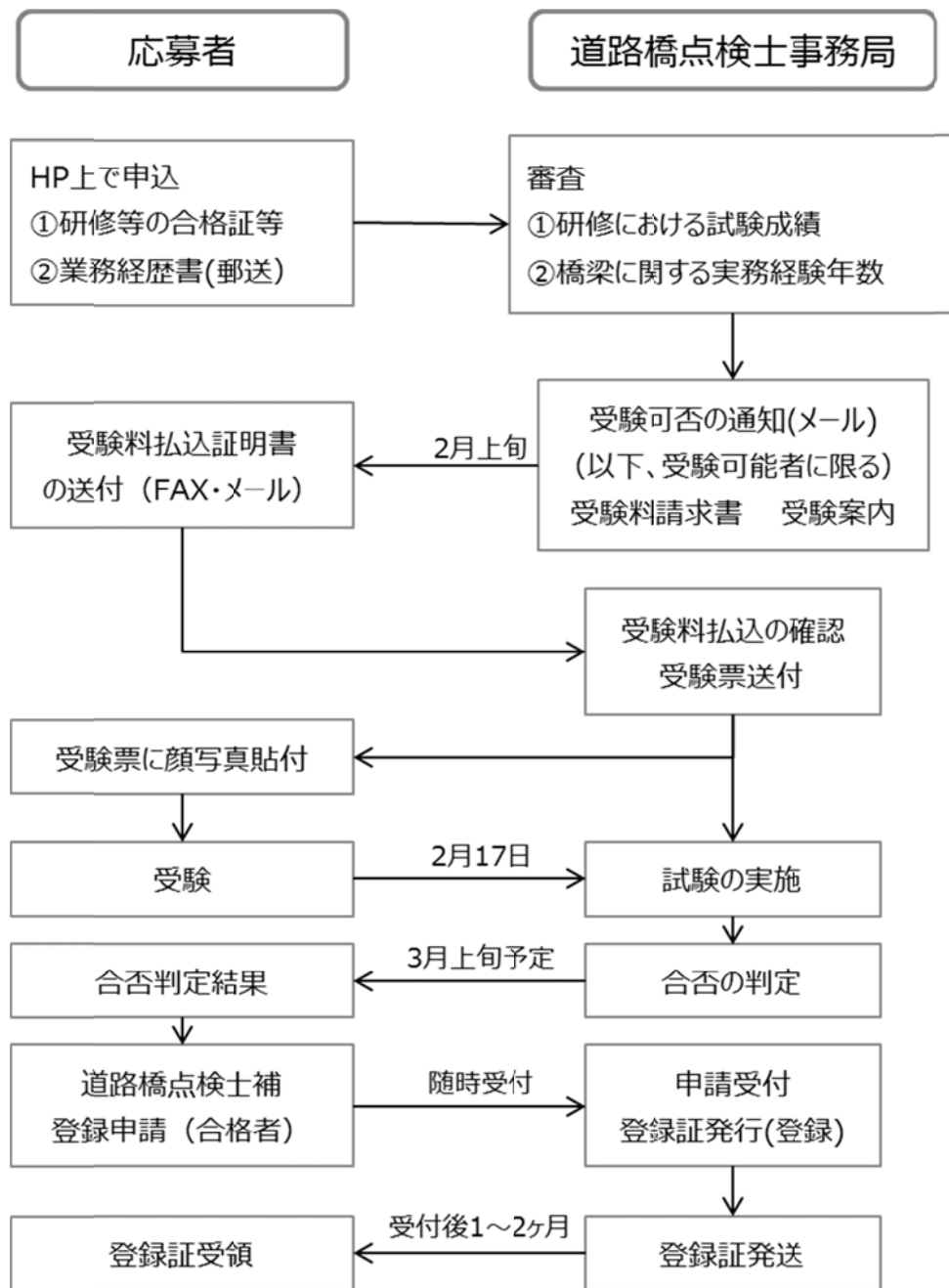
#### 5. 受験申込方法

当調査会ホームページにおいてのみ受け付けます。

平成 30 年 1 月 5 日（金）9:00～平成 30 年 2 月 5 日（月）16:00

6. 受験料 10,000 円（消費税込み 受験可能者には E メールにて請求書を送付します）

7. 受験申込から資格登録までのながれ



※検定試験の合格者は道路橋点検士補の登録申請して頂きますが、申請方法は現行の登録制度と同じです。

8. お問合せ先 一般財団法人 橋梁調査会 道路橋点検士事務局 担当 谷中、重川

〒112-0013 東京都文京区音羽 2-10-2 音羽 NSビル 8 階

03-5940-4800 [kensyu@jbec.or.jp](mailto:kensyu@jbec.or.jp)